園の紹介

本園は、昭和５２年に吉井町立吉井西幼稚園として設立されました。その後、平成２１年６月に高崎市との合併で『高崎市立吉井西幼稚園』として改名し、現在に至っています。

吉井西幼稚園には、たくさんの木々や草花があり、四季折々の豊かな自然の中で、子どもたちは心も体も健やかに成長しています。そうした自然豊かな環境を活かし、子どもたちが感じたり試したりすることを教職員はありのままに受け止め、自信や意欲、ものへの興味や関心、人との関わりを大切にしながら、温かな心を育てています。また、園内だけでなく園外の環境も遊びの場として取り入れたり、地域の高い教育力を活かし、多数の方々に地域人材として、本園の教育に携わっていただいたりしています。地域の方々や同年齢の子どもたちはもちろんのこと、異学年や近隣の小中学生との交流、日常の自発的な活動としての遊びを通して思考力や判断力、表現力などの「生きる力」の基礎を育んでいます。

高崎市立吉井西幼稚園　園長

教育目標

【基本目標】
心豊かで　たくましい
吉井西幼っ子の育成

【目指す幼児像】
げんきな子　やさしい子　かんがえる子

学年の目標

【３歳児】
園生活に慣れ、安心して過ごす中で、教師や友達と好きな遊びを楽しむ。

【４歳児】
身近な環境に関わる中で、自分の思いを出したり、友達の思いに気付いたりしながら遊ぶ。

【５歳児】
友達との関わりの中で自分の力を発揮し、主体的に園生活を進める。